

フレッシュイレブン よき いきいきわたのつく



〈第31号〉
平成30年7月10日
発行責任者
吉木校区コミュニティ
運営協議会
会長 波田 幸正



会長就任にあたって

会長 波田 幸正

今年度より、吉木校区コミュニティ運営協議会の会長に就任しました。どうぞよろしくお願いたします。

昨年度は吉木校区コミュニティ設立10周年を迎え、記念式典が執り行われました。

宮内町長をはじめご来賓の皆様、設立当初からの諸先輩方から色んな話を聞くことが出来ました。「地域づくり計画」や校区の組織体制づくりにはご苦労されたことと思います。そのご苦労が10年の素晴らしい評価に繋がっていると思います。

さて、その評価をいかに継続していくか、次の10年を見据えた活動が必要になると思います。

吉木校区には11の自治区があります。どの自治区も役員の高齢化と成り手がいないとの話が聞こえてきます。校区コミュニティも同様の悩みを抱えています。

では、本当にそうでしょうか？ 昨年度の校区コミュニティシン

ポジウムで役員の高齢化の問題が取り上げられました。あるアンケートでは「何歳から高齢者と思うか？」との問いに50〜60代では70代からと答えた人が6割を超え70歳以上の4割が80歳からと答えたそうです。

世間一般では超高齢化社会と言っていますが、自分自身では70歳過ぎても高齢者とは思っていません。そう考えると人材は私たちのまわりにたくさんいらっしゃると思います。ぜひ、校区コミュニティあるいは自治区の活動に参加をお願いいたします。

校区コミュニティの活動としては今までの活動を継続させることが重要と考えています。部会長2名と7自治区の区長が新しく役員として就任しましたので、役員会では活発な意見、斬新なアイデアが出て来ると思います。

校区の皆さまも今まで同様、ご支援いただきますようお願い申し上げます。

平成30年度吉木校区コミュニティ運営協議会総会開催

平成30年度の総会を5月19日(土)午後7時より中央公民館で開催しました。
総会には宮内町長、門司副町長、佐々木教育長、議会から太田議長、広渡議員、横山議員に來賓としてご出席いただき、平成29年度事業報告、決算報告、平成30年度役員、事業計画、予算案の5議案が原案どおり承認されました。



新役員紹介の様子

來賓祝辞

宮内 實生 町長

來賓祝辞

太田 強 議長



協議会

会長 波田幸正

副会長 門司憲一

会計 杉田喜美恵

事務局次長 中山 勝

事務局次長 善明 一敏

事務局次長 國武茂樹

監事 小早川輝成

監事 太田竜司

相談役 田崎豊一

安全・安心部会

部会長 御領園正

副部会長 小山芳直

副部会長 中尾正實

環境部会

部会長 和田敏子

副部会長 筒井信秋

副部会長 廣渡秀雄

健康・福祉部会

部会長 廣渡和子

副部会長 日高照久

副部会長 西田英三

「コミュニティ」部会

部会長 宗岡信之

副部会長 秀島義視

副部会長 遠山明彦

平成30年度
吉木校区コミュニティ
運営協議会役員

安全・安心部会

部会長 御領園 正

30年度の事業計画

1 防犯パトロール事業

町の青パト車を活用しボランティアによるパトロールを実施します。

青パトは、犯罪抑止力の一環として非常に重要な活動を担っていますので、ご協力をお願いします。

青パトによる防犯パトロールは毎週火曜日15時30分から土曜日18時からの1時間半〜2時間校区内を巡回します。

青パト乗務者は年間を通して随時募集し、協力者を増していきます。

**安全・安心な
町づくりを通して
安心して暮らせる
地域をめさします！**



なお、青パトのみでフォローできない事案2件を、岡垣交番連絡協議会に依頼しました。

①吉木橋下流の欄干が朽ちた里道用橋での見守り。
②上高倉区でのスピード違反車取り締まり。

校区内の防犯情報数は減少傾向にあります。引き続き皆さまのご協力をお願いします！

2 地域防災事業

各自治区の現状を調査把握し、町と連携して改善を図ります。

また、先進地の視察に積極的に参加します。

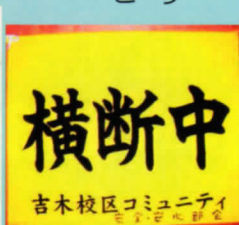
吉木小学校の地震火災避難訓練・防犯訓練に参加、協力します。

3 子どもの安全見守り事業
★ 通学路の現状を調査把握し、町・学校・PTA等と連携し改善を図ります。

★ 「子ども110番の家」プロジェクトの掲示活動を学校・PTA・育成会と連携し推進します。

★ プレート掲示の効果調査、追加掲示の募集を行います。

★ 各自治区での登校時安全見守りに積極的な参加をします。



「ミニ」コミュニケーション部会

部会長 宗岡 信之

「住みたい・住み続けたい・みんなが輝く元気なまち岡垣」の魅力は、心やすらぎ自然環境の豊かさ。そして地域のコミュニティの基盤がしっかりとできているところです。

校区の一体感の醸成を目指して、昨年度と同じく2つのイベントを実施します。

1 ふれあい

グラウンドゴルフ大会

吉木小学校の快適な芝生のグラウンドを使用して、9月8日(土)に実施します。グラウンドゴルフのルールは簡単、高度な技術がなくてもできる人気のスポーツです。「老若男女」が2ゲームで順位を競います。その後、短い距離でのホールインワン競技会や様々な景品が当たるお楽しみ抽選会も行います。



昨年の大会

2 ふれあいふる里めぐり

「岡城主 麻生隆盛の最後の地をめざして」というタイトルの「健康ウォーキング」を10月27日(土)に実施します。朝に中央公民館を出発し、岡城跡や三吉区内の神社仏閣と山間部を2時間程度かけ一巡。郷土の歴史や自然を見つめ直す絶好の機会です。

帰着後は手作りの豚汁と新米ごはんの昼食会、ピアノとフルートによるミニ音楽会、お楽しみ抽選会で懇親を深めます。

スポーツ・食欲・文化の秋をいちどに楽しんでいただく企画です。



昨年のミニ音楽会



28年のふれあいふる里めぐり

環境部会

部会長 和田 敏子

今年度、環境部会長となりまして、どうぞよろしくお願いたします。環境部会では、今年度も3つの事業を行う予定です。

1 乳垂川を守り育てる事業

皆さまに、親しんでいただいております「ほたる祭り」も今年で10回を迎え、5月26日(土)高倉神社前で開催しました。今年、400人を超える参加がありました。参加された皆さま、ありがとうございました。



ほたる館 新海館長のお話し



小学生の剣舞



腹話術の演技



乳垂川の清掃活動

アトラクションでは、かわいらしい小学生が、凛々しい姿で剣舞、詩舞を演じてくれました。腹話術では会場がおおいに盛り上がりました。最後は、北九州市ほたる館の新海正信館長から「ほたるの生態について」のお話があり、知識を深めることができたと思います。その後は、思い思いほたるの観賞を楽しんでいただきました。いつまでもほたるが生育できる川であって欲しいと思われた方も多いと思います。みんなの理解と協力で環境美化に務めてまいります。

2 校区美化活動

校区全体の清掃活動を行っています。また、吉木小ピオトープ清掃にも協力していきます。

3 環境についての意識涵養

ポイ捨て、ペットのマナーなど環境に対する意識の向上を図ります。一人ひとりができることから行っていききたいと思えます。皆さま、どうぞご協力お願い致します。

健康・福祉部会

部会長 廣渡 和子

1 健康づくり教室の実施
健康・福祉部会では、今年度も健康づくり教室を3回行う予定です。



昨年の健康づくり教室

2 中部保育所への

保育サポート

中部保育所への保育サポートも4年目になりました。園外散歩、体育館での練習、各行事等への参加を今年度も随時行っていく予定です。



交通安全教室

3 ふれあいサロンの実施

各自治区が開催するふれあいサロンを支援していきたいと思えます。各自治区の皆さん、お気軽に声をかけて下さい。

自然豊か、心豊かな学校に

吉木小学校校長 勝木 久美

本年度の人事異動で本校校長に着任いたしました勝木久美（かつきくみ）と申します。3月まで芦屋町の山鹿小学校に務めておりました。

始業式では、本校の3つの「あ」「あぜん・あいさつ・ありがとう」の合い言葉をもとに、具体的に「『気持ちのいいあいさつや返事をする』『話は目・耳・心でしっかりと聞く』『丈夫な体をつくって、一日も休まない日をつくる（ハッピーデー）』を目標にして『吉木小学校が大好き。』とみんなが言えるように頑張っていきたいと思います。」と3つの話をしました。

さて、本年度は新1年生42名を迎え、全校児童総数264名でスタートしました。着任をしてとても驚いたことは、吉木小学校の地域の皆様やPTAの皆様の学校や我が子を支援する思いや数々の取り組みです。校地内のほたる川や、緑輝く運動場の芝生への管理などへの尽力にただただ感謝の気持ちでいっぱいです。

本校は明治7年創立以来、明治大正、昭和、平成と激動の時代を過ごす中、大勢の卒業生に見守られ伝統を築いてきた歴史と、自然豊かな誇りある学校です。これからも学校教育の目標の達成を目指して日々教育活動を進めてまいります。

そのためにも、最愛のパートナーである保護者の皆様や、最強のサポーターである地域の皆様のご理解とご協力をいただき、期待にこたえられるよう、職員一丸となり「最高の学校」にしていけるよう学校運営に取り組んでまいります。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。



編集後記

新潟市で先月、小学校の女児が、殺害遺棄されるという痛ましい事件が発生しました。

NPO法人「日本こどもの安全教育総合研究所」によると「自宅と目と鼻の先の連れ去り事件が多い。見守りには地域の協力が不可欠で、下校時に30分ほど外に出るだけで効果がある」とのこと。

さて、我が校区コミュニティでは「青パト巡回」による児童への見守りと声かけを重点的に行い防犯意識の高揚を図っています。

本活動の継続が地域の皆様に共感を呼び、コミュニティと地域が一体となった強固な支援体制を作り上げ、発展・維持させていきたいものです。そのためには、活動に参加いただける協力者が一人でも多く増えることを期待してやみません。

今後、犯罪の抑止には「人の目」と「声かけ」が一番大切であるという認識を共有して将来を担う子供たちが犯罪に巻き込まれない岡垣町を目指していきたいと思います！

吉木校区コミュニティ運営協議会

(中央公民館内)

TEL 28210162